

木崎中だより	1号	平成31年4月8日(月) さいたま市立木崎中学校 048(886)4302
--------	----	---

## 未来の創り手

校長 大谷 慎也

桜の花びらの舞う春たけなわの本日、保護者の皆様並びに地域の皆様のお蔭をもちまして、第1学期始業式及び入学式を無事挙行することができました。そして、初々しい271名の新入生を迎え、進級した2・3年生とともに、教職員一同、本年度の教育活動の第一歩を踏み出すことができました。心から感謝申し上げます。

さて、昨今、少子高齢化の進行、家族形態と地域社会の変化、技術革新、グローバル化等、教育を取り巻く状況が大きく変化しています。本市では、「第2期さいたま市教育振興基本計画」が策定され、今後10年間を見据えて、本市の教育が目指す人間像を「世界と向き合い未来の創り手として 輝き続ける人」と設定されました。さらに、その実現に向け、基本理念「人生100年時代を豊かに生きる『未来を拓くさいたま教育』の推進」が掲げられました。

平成31年度の本校の教育につきましても、学校教育目標「よく考えて行動する生徒 思いやりのある生徒 はつらつとした生徒」の具現化に向けて、前の目指す人間像「世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人」を念頭に置きながら、学校経営方針を「一人ひとりの生徒が誇りをもち、保護者・地域住民に信頼され、明るく活気に満ちた学校の創造」として、教育活動の充実を図ってまいり所存であります。そして、校風の普遍化を目指し、創立七十周年を迎えた一昨年度から取り組んでいる「さわやかなあいさつ」・「少しの気配り」・「響く校歌」の3つをキーワードとして、校内ばかりではなく、地域を元気にする学校ともなるように尽力する所存であります。

心新たに全教職員の英知を結集して、生徒一人ひとりを大切にし、変化の激しい社会の中で未来を切り拓き、創造していく人づくりに努めてまいりますので、保護者・地域の皆様には、本校の教育の充実と進展のために、一層の温かいご支援と協力を賜りますようお願い申し上げます。